

新型コロナウイルス感染症の発生状況及び 拡大防止を踏まえた啓発施設の対応について

令和2年3月12日
独立行政法人北方領土問題対策協会

当協会では、新型コロナウイルス感染症の国内の発生状況を受け、厚生労働省から「イベントの開催に関する国民の皆様へのメッセージ」（令和2年2月20日）及び北海道内における感染発症状況の拡大を踏まえ、3月3日付で協会所有の北方領土啓発施設を一時閉館する旨のお知らせをいたしました。政府の「第19回新型コロナウイルス感染症対策本部」において、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議が3月19日頃を目途に、これまでの対策の効果の判断が示される予定とされ、専門家会議の判断が示されるまでの間、今後、概ね10日間程度、これまでの取組を継続するよう協力要請があったことを踏まえて、引き続き、下記のとおり協会所有の北方領土啓発施設を休館させていただきます。

来館を予定しておりました皆様にはご迷惑をおかけしますが、現下の状況を鑑み、御理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 啓発施設

- (1) 北方館・望郷の家（根室市） ※月曜日休館日
・ 期 間 令和2年3月3日（火）～3月15日（日）
（変更） 令和2年3月3日（火）～3月22日（日）
- (2) 別海北方展望塔（別海町） ※火曜日休館日
・ 期 間 令和2年3月4日（水）～3月16日（月）
（変更） 令和2年3月4日（水）～3月22日（日）
- (3) 羅臼国後展望塔（羅臼町） ※月曜日休館日
・ 期 間 令和2年3月3日（火）～3月15日（日）
（変更） 令和2年3月3日（火）～3月22日（日）